

かみおりベ木と太陽の香るエコ交流館

■所在地	北海道河東郡士幌町字士幌東7線 175 番地	■木材使用量	102.52m ³
■設置者	士幌町	うち地域材	96.49m ³
■構造	木造平屋建	■使用樹種	構造 トドマツ、カラマツ
■延床面積	427.36m ²	内外装	カラマツ



◆施設の概要

本施設は、へき地保育所と高齢者交流施設を併設し、幼児と地域の高齢者との交流を促進し、木のぬくもりに太陽のぬくもりとエコなぬくもりで暖かな交流を図るための施設です。

カラマツなど地域材を使い、施設に訪れる人々に木材の良さをPRし、地域材の利用促進や林業の振興を目的としています。

◆工法等の特徴

構造材は、主にカラマツ集成材を使用しています。交流室の梁材は木質トラス構造で、材積を減らしコスト削減を図るとともに、一部露出することで木材の良さをPRしています。

◆整備に当たり苦慮したこと

主に地域材を活用するなかで、品質確保、木材産地などに配慮しております。

外装材は、主にカラマツ下見板を張っています。日射や雨の当たる部分には、レンガやカラー鋼板を使う事で木材の劣化を抑制しています。また、レンガやカラー鋼板といった、質感の異なる壁材と対比することで、木材の持つぬくもりが、より感じられるよう配慮しています。